

「未来を選択する会議 発足 1 周年記念 全国シンポジウム」

高市内閣総理大臣メッセージ

本日、「未来を選択する会議 発足 1 周年記念全国シンポジウム」が開催されますことに、心よりお祝い申し上げます。

少子化・人口減少は、我が国の活力を蝕んでいく「静かな有事」です。

この問題に真正面から向き合い、乗り越えていくためには、官民間問わず、私たち一人ひとりが主体的に考え、行動していくことが重要です。

「未来を選択する会議」が、経済界、労働界、地方自治体など多様な主体が立場や世代を超えて知恵を出し合い、自らの手で未来を創り上げていくことを目指して活発に活動されていることは、大変意義深いことです。

本シンポジウムでは、「政府の人口戦略をどう考えるか」というテーマでの議論が行われるとともに、多くの若者の皆様が登壇されると伺っています。

政府においては、人口減少対策を総合的に推進するため、昨年 11 月に「人口戦略本部」を設置いたしました。

省庁間の縦割りを排し、少子化傾向の反転、人材希少社会における社会経済の活力維持、全世代型社会保障の構築、持続可能な地域社会の構築に取り組むため、令和 8 年末を目途に、一貫した総合的な戦略を策定すべく検討を進めてまいります。

また、日本の未来を担う若者が希望を持ち選択できる環境を整備することは重要であり、若者政策も推進してまいります。

結びに、「未来を選択する会議」の活動が全国へと広がり、我が国の未来に新たな希望をもたらすことを心より期待いたします。

令和 8 年 10 月 9 日
内閣総理大臣 高市 早苗